

## 地域の課題はみんなで考え

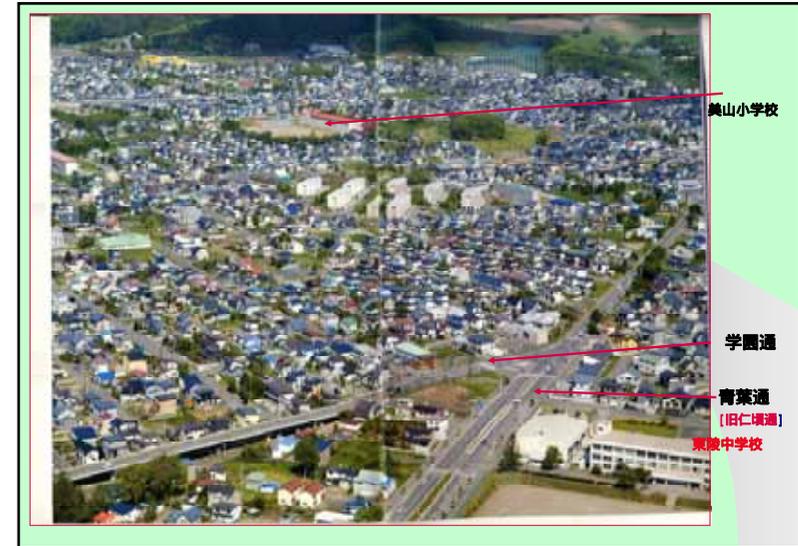
### 住民自ら解決する

自分たちができることは、自分たちで行う

### 協働のまちづくり



北見市美山住民協働組織  
美山小校区ふれあい会



## 取り組みの主な経緯

- H17年 8月 「北見市タウン・ネットワーク懇話会」が立ち上がる  
市民活動団体等が参加し、協働のあり方などについて協議・検討
- H19年 3月 懇話会から市に最終報告書が提出される  
協働の仕組みの一部として住民協働組織が必要と提言
- H19年 4月 市民協働推進課の新設  
コミュニティの活性化や協働推進に関わる専門的な課として新設
- H19年 7月 「北見まちづくり協議会」に諮問  
懇話会からの提言をより具体的なものとするため、地域コミュニティのあり方について諮問
- H19年10月 ~ 11月 「地域課題を考える住民懇談会」を開催  
住民協働組織の周知と地域課題の把握のため、市内15会場で開催
- H20年 1月 「北見まちづくり協議会」から答申  
住民協働組織の制度構築にあたって行政の役割や留意事項などを答申
- H20年 4月 住民協働組織実践モデル事業の実施  
相内小学校区と美山小学校区をモデル地区に選定

## なぜ！いま住民協働組織なの！

地域の現状を見ると・・・

人と人とのつながりが希薄になる傾向に

各団体では役員のなり手不足や参加者の減少などさまざまな課題が発生

地域では・・・

負担の軽減と分担化（活動の縮小や簡素化、役員の輪番制、連合町内会からの脱会など）

地域の課題は  
ますます深刻に

地域の自主的な活動には  
取り組みづらくなる。

自然発生的な流れで、悪い  
ことではないが・・・

## ～なぜ！いま住民協働組織なの！～

**これからの行政に求められているもの**  
地域の現状を認識し、将来の本格的な少子高齢化・人口減少社会を見ずえた取り組みを地域の自主性を最大限尊重しながら進めていくことが必要

**これからの市民に求められているもの**  
すでに各団体で行われている「地域のことは地域で考え、決定し、実践する」ことに総力を結集して取り組むことが必要



自主性の尊重  
人的支援  
財政的支援  
情報提供

地域で横断的に話し合う仕組み（組織）をつくることで、各団体の連携を図っていく

参加  
話し合い  
連携・協力  
活動の実践

大きな課題も解決に向かう可能性

地域のつながりを築くきっかけ

地域自主活動の活性化

充実感  
安心感

地域課題への関心を高める

安全

### 美山小校区ふれあい会 地産地消PR事業

北見菊祭会場

ふれあい会事業

2009地産地消PR事業

2010地産地消PR事業

2011地産地消PR事業

美山地区ふれあい日より

### 2010年 美山小校区ふれあい会 活動 生活環境部会

ふれあい会・町内会・行政協働事業

青葉通り(旧仁頃通) 歩道雑草除去

### 2010年 美山小校区ふれあい会 活動 安全安心部会

10月11日 出発式

災害图上(DIG)訓練研修

美山小校区 わんわんパトロール

かんあんパトロール

募集中

### 2010 美山小校区ふれあい会 活動 住民交流部会

9月23日実施

ふれあい施設見学会

2011 美山小校区ふれあい会 活動事例

生活環境部会



7月24日夏あか一掃事業



8月25日北公園清掃



2011 美山小校区ふれあい会 活動

健康福祉部会

健康増進研修会[ふまねっと運動]



認知機能と歩行機能改善

2011 美山小校区ふれあい会 活動

6月26日実施

西2号(緑園通)中央分離帯整備 (沿線町内会・ふれあい会・イガリ建設)協働事業



2011 美山小校区ふれあい会 活動

住民交流部会

施設見学会

リンゴ収穫



